

佐田建設株式会社行動計画

女性が活躍できる雇用環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間

2 当社の課題

- ・年々増加傾向にはあるが、まだ女性の応募が少なく、女性技術者が少ない
- ・女性の営業職が少ない
- ・両立支援制度について法定以上の制度を設けていない

3 内 容

目標1：女性技術者を現在の13人から15人に増加させる

<取組内容>

- ・令和3年4月～ 社外ホームページに女性技術者が活躍している姿を掲載する。
技術系の女性の応募を増やすため、学生向けパンフレットを作成する。
男女を問わない人物本位の採用を継続する。
学校訪問の際に当社の女性活躍方針について説明する。

目標2：営業職に女性職員を2人以上配置する

<取組内容>

- ・令和3年4月～ 営業職へ女性を配置する上での課題点を分析する。
- ・令和3年6月～ 女性社員にヒアリングを行い、営業職への転換希望者を把握する。

目標3：育児短時間勤務の利用期間を子が小学校就学の始期までに延長する

<取組内容>

- ・令和3年4月～ 育児休業等規程の改定を行う。

①直近3年間における採用者に占める女性労働者の割合

採用区分		令和2年度採用		令和元年度採用		平成30年度採用	
		採用者数	採用者に占める女性比率	採用者数	採用者に占める女性比率	採用者数	採用者に占める女性比率
土木技術者	男	10	3%	7	0%	9	0%
	女	1		0		0	
建築技術者	男	10	10%	8	10%	3	10%
	女	3		2		2	
営業	男	2	3%	1	0%	2	0%
	女	1		0		0	
事務	男	2	3%	2	5%	3	5%
	女	1		1		1	
合計		30	20%	21	14%	20	15%

②令和3年4月1日付 男女の平均継続勤務年数の差異

		平均勤続年数
全職員	男	23.8 年
	女	8.8 年